

広報

こだま

2010
Vol.3



受付

有朋会・理念

- 1 私達は、明るく開放的な雰囲気をつくり、様々なこころの悩みに応えることができる法人を目指します。
- 2 私達は、患者様、利用者様一人一人を尊重した支援を行い、共に歩んでいきます。
- 3 私達は、情熱と誇りを持って質の高い医療・介護を提供します。



医療法人社団 有朋会
栗田病院

Tel: 029-298-0175
E-mail: yuhokai@yuhokai-kuritah.com
URL: http://yuhokai-kuritah.com

新 年 度 挨 捶



事務長 栗田 準子

私たち有朋会は、こころの悩みを抱え、来院された患者様が、少しでも快適に診察や治療を受けることができる環境づくりを心掛けております。

外来設置の意見箱、新患アンケート、退院時アンケートについては、毎週、運営会議で報告され、各部署へ周知されます。厳しいご意見の時は、つらい気持ちになりますが、どのようなご意見でも真摯に受け止め、問題がある場合は、改善活動へ繋げています。

県内精神科病院として、初めて I S O を取得して以来、既存のルールに固執することなく、新しい取り組み方へのチャレンジ精神が、職員一人一人に芽生えてきたと感じます。

地域や他医療機関の皆様からも、多くのご意見を拝聴できれば嬉しく思います。

患者様のこころに寄り添い、一人一人の思いを大切にしながら、柔軟な対応ができる精神科病院であることを今後も目指してまいります。



地域医療連携 総括 池田由美子

H22年度は精神保健福祉士、外来、訪問リハビリテーション、地域医療連携室の責任者として、病院から地域、外来への繋がりを作る重要な役割を担う責任の重さを感じています。

『幅広く切れ目のない「こころ」のケアを提供する。』ことは、法人の目標の1つです。外来⇒入院⇒在宅・入所でのサービス、と継続した支援を行うために、法人内の各部署や各職種が協力し合ってきました。

今年度は更に、チーム（医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、栄養士、薬剤師、心理士等）で患者様への医療と支援の提供を行うことが可能となるよう、法人内の体制が変わりました。各職種の力を発揮しながらも全職種が一体となって、患者様主体の個別支援計画実施の話し合いを行っています。

その中で、医療（外来通院、デイケア等の通所、訪問リハ）と福祉（自立支援福祉サービスの通所、入所、訪問サービス、介護保険、各種制度の利用等）の情報提供とコーディネートは最重要と考えます。患者様が目指す生活と共に考え、歩んでいくことを今年度の目標としていきます。

各部署紹介 ~リワークデイケア~

当院ではうつ病による休職の方を対象とした復職支援である『リワークデイケア』を開催しています。

うつ病の回復にはまず、ゆっくりとした休息の時期が必要です。その後、復職への準備期間に入ります。この期間には、生活リズムの改善や再発防止に向けての取り組みが大切です。リワークデイケアでは、プログラムへの参加を通して、生活リズムを整え、ストレスへの対処方法を考えることで再発の予防にも取り組みながら復職を目指しています。その際には、うつ病に治療効果が期待されている認知行動療法も行っています。



復職前には「このまま復職して大丈夫だろうか。」、「再発しないだろうか。」という不安を感じられる方も少なくありません。リワークデイケアは小グループで行うことで、そういう気持ちは仲間とディスカッションする場も設けています。

復職された方からは、「復職への自信がついた。」、「一人で抱え込まずに悩みを話すことが出来たので良かった。」、「以前よりもストレスに柔軟に対処できるようになった。」といった感想をいただいております。

今後も、リワークデイケアの実施を通し、地域の皆様のメンタルヘルスに貢献していきたいと考えております。

臨床心理士 進藤 純平

当法人紹介 ~認知症疾患医療センター~

平成21年12月より、当院は認知症疾患医療センターを設置・運営していく運びとなりました。事業内容としては、専従の精神保健福祉士が患者様やご家族様の電話などの相談に随時対応していくことや、適切な医療機関をご紹介していくことなどです。

毎日の業務の中での電話相談はとても多く、その中でも認知症に対する相談は年々と増え続けておりました。当院での初診鑑別診断だけではなく、地域の医療機関や地域包括支援センターなどと連携を取りながら、関わった方おひとりお一人に一番合った治療の流れが行われるようアドバイスできたらと常々考えながら取り組んでおります。

また当院としては周辺症状（徘徊など）に対して、精神科での入院が必要な場合は認知症治療病棟（マロン）、通所に関しては介護保険と併用できる重度認知症デイケア（マロンデイケア）等で対応していくことができます。

その他、法人内の居宅介護支援事業所や認知症専門の通所介護などでも、在宅生活をきめ細かくフォローすることが可能となっています。

その中で、認知症疾患医療センターが、地域の皆様と気軽に相談しあえる場として活性化していくからと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

認知症疾患医療センター責任者 玉川 晶子

入社式



4月1日入社式を行いました。今年度は医師、看護師および作業療法士などのコメディカル計20名の新入職員が入社しました。当院としては大変喜ばしく思っております。

入社式では新入職員が一人一人今後の抱負を熱く・力強く語っていました。様々な思いを胸に、期待に満ちている姿は初々しさを感じ取ることが出来ます。

今後も当院は新たなスタッフを加え、より充実したチーム医療の実現を目指します。

そして、患者様や地域にとってより質の高い医療・介護の実現を目指して行きたいと考えています。



入社式 ~当院の魅力と意気込み~



在学中、作業療法士として働くには他職種と連携を取る事が重要だと学びました。

連携を重要視している栗田病院で働く事は、作業療法士としての使命を十分に発揮できる場所と考える事ができ、そこが栗田病院の魅力の一つだと思います。

また、今年は7名もの作業療法士が採用されました。それ程、作業療法士が必要とされているという事だと感じています。期待に応えられるよう、一生懸命頑張りますので宜しくお願ひ致します。

作業療法士 西田 那央



私がこの病院の魅力は何かと問われた時、思い浮かぶ言葉は「思いやり」「温かさ」という言葉です。

それを感じ始めたのは実習でお世話になっていた頃からです。自分の業務の他に学生の教育も行き忙しさは増すにも関わらず、親身に接してくれました。

私がこの病院を選んだ理由の一つもそこにあります。この「思いやり」「温かさ」は患者様にも届いているはずです。それがこの病院の最大の魅力だと思います。

看護師 中野 翔



私が精神保健福祉士として入社して感じた魅力は、患者様・利用者様一人ひとりにbetterではなくbestな支援を求められる環境、という所です。

24名の精神保健福祉士が配置され、また他職種との密な連携という点で、様々な角度から幅広い支援を行なながら、クライエントの思いを具現化出来ると思いました。

また社会復帰施設の併設等による退院後のサポートで、より良い地域環境の提供と実践に支援の柔軟性を感じました。

精神保健福祉士 関口 愛美



心理士が医療に参戦してからの歴史は浅く、チームメンバーとして認知されていることの方が少ないので現状です。

しかし有朋会では、医療チームの一員として心理士も位置づけられており、患者様を思うサポートチームとして働ける！まさにそれこそが栗田病院の魅力だと考えています。

皆様方とお仕事できることを心待ちにしてきました。どうぞ気軽に声をかけてください。宜しくお願ひします。

臨床心理士 大島 史子

外来担当医一覧表

=内科

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1 診	安 部	片 野	安 部	栗 田	鈴 木	水 挽
	2 診	堤	高 橋	堤	遠 藤	堀	太刀川
	3 診					伊 藤	第1,3,5 吉川
	5 診						第2 鈴木 第4 安部
							高 橋
午後	1 診	栗 田		休 診		第2,4 鈴木 もの忘れ外来	休 診
	2 診		袖 山		第1,2,4 門 倉	第1,3,5 鈴木 第2,4 安谷屋	
	3 診		佐 藤		伊 藤	中 村	

受付時間	午前 8:00~11:30 午後 11:30~15:00
診察時間	午前 9:00開始 午後 13:30開始

- *精神科外来は完全予約制になります。
- ***当日のご予約は行っておりません。**前日までにご予約をお願い致します。

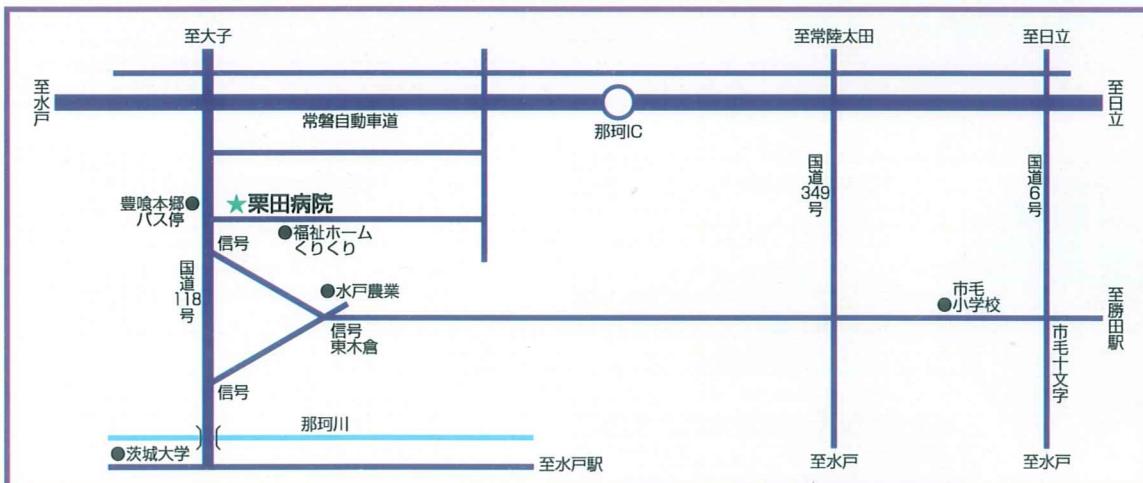
予約電話対応
月～土（祝日を除く）
9:00～17:00
TEL 029-298-0175

初めての外来受診・入院を希望される方へ

1. 電話で患者様の情報や現在の状況をご相談下さい。
 2. 次にケースワーカー（相談員）が詳しく話を伺い、その後ご予約をお取りします。

*現在、他病院を受診している、もしくは受診していた場合は紹介状が必要です。

*当日の状況により、予約内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。



水戸方面から

- ① 水戸駅北口から国道50号線を笠間方面へ。
 - ② 大工町警察署のある交差点を右折。
 - ③ セブンイレブンのある交差点を左折。
 - ④ 国道118号線・常陸大宮方面行きの標識があるので、その信号を右折。
 - ⑤ しばらく進むと右手に目的地です。

ひたちなか方面から

- ① 国道6号線・市毛十字路交差点を水戸方面の場合は左折、日立方面の場合は右折。
 - ② しばらく進み、国道349号線（デイリー・ヤマザキのある交差点）を越え、更に進むと国道118号線のT字路にぶつかる。
 - ③ T字路を右折し、しばらく進むと右手に目的地です。

*ご不明な点が御座いましたら下記の電話番号（事務部 総務課）までご連絡ください。

TEL 029-298-0175